SI-8UV0A-002-00

# 安全のために必ずお守りください。

**⚠ 警告**

- 自転車のブレーキは製品のモデルによって取扱いが多少異なることがあります。したがって、ブレーキレバーへの入力や自転車の操作特性などを含め、個々の自転車のブレーキ系統の適切な操作を充分理解し慣れるようにしてください。ブレーキ系統の操作が適切でないと、自転車のコントロールを失い事故のもとになり、また大怪我を招くとも限りません。適切な操作については、自転車専門店にご相談いただき、また自転車の取扱い説明書もよくお読みください。ご自分の自転車にお乗りになって、ブレーキ操作などを練習していただくことも大切です。
- 前ブレーキを強くかけると前輪がロックし、自転車が前方向に転倒して重傷を負う可能性があります。
- レバーの加工はカーボンの特性上厳禁です。レバーが折れてブレーキ操作ができなくなります。
- 乗車前にカーボンの剥離やクラック等のダメージがないか確認してください。ダメージがあれば修理しないで直ちに新しいものと交換してください。レバーが折れてブレーキ操作ができなくなります。
- **製品を取付ける際は、必ず取扱説明書等に示している指示を守ってください。**その際、シマノ純正部品の使用をお勧めします。またボルトやナット等が緩んだり、破損しますと突然に転倒して重傷を負う場合があります。
- 取扱い説明書はよくお読みになった後、大切に保管してください。

**<ハンドルバーに関する注意点>**

- ハンドル内径：φ19.0〜22.5mm
- ハンドル外径：φ22.2〜24.0mm
- 対応ハンドルバー：カーボンハンドル（ブレーキレバー取付け部にアルミインサートが施されている事）及びアルミハンドル
  ※ブレーキレバー取付け部にアルミインサートの無いカーボンハンドルには使えません。

## 使用上の注意

- カーボンレバーはやわらかい布を使って必ず中性洗剤で洗ってください。素材にダメージを与えて強度が落ちる可能性があります。
- カーボンレバーを高温な場所に放置したままにすることを避けてください。また火に近づけないでください。
- 通常の使用において自然に生じた摩耗および品質の劣化は保証いたしません。
- 取扱い方法及びメンテナンスについて疑問のある方は、購入された販売店にご相談ください。

# ご使用方法

SI-8UV0A-002

# BL-TT79

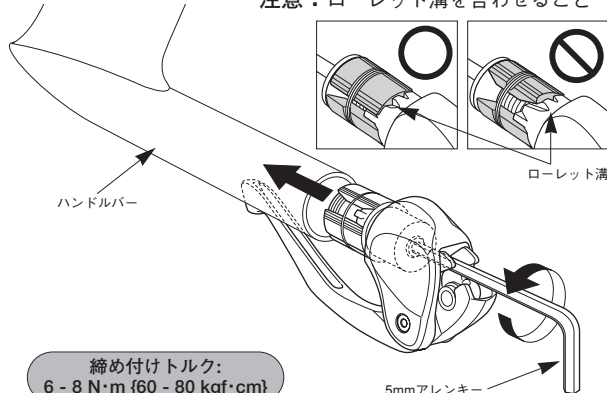
**機能を充分に発揮させるために、次のラインナップによる使用を推奨いたします。**

| | |
|---|---|
| ブレーキレバー | BL-TT79 |
| キャリパーブレーキ | BR-7900 |
| ブレーキケーブル | |

## ブレーキレバーの取付け

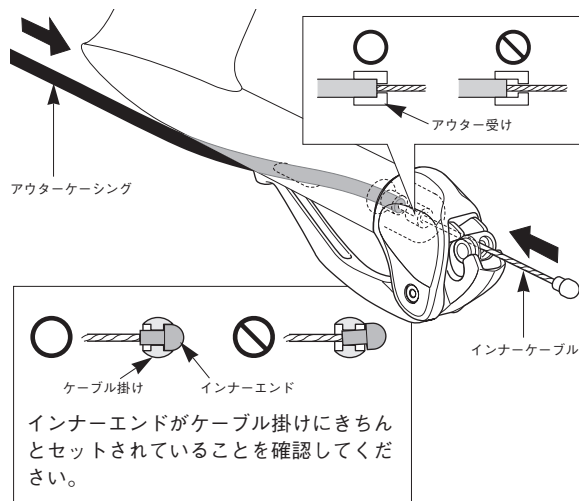
1. アウターケーシングをハンドルバーに通して、ブレーキレバー組付け時にアウター受け部にしっかりと入る長さに調節します。

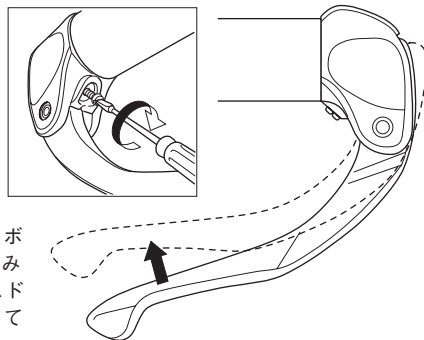
   ケーブルは、ハンドルを左右一杯切っても余裕のある長さで使用してください。

2. ブレーキレバーを図のように5mmアレンキーで反時計方向に締付け、ハンドルバーに取付けます。

締め付けトルク:
6 - 8 N·m {60 - 80 kgf·cm}

推奨締付けトルクにおいても、カーボンハンドルの場合には、ハンドルへの損傷ならびに固定不十分となる可能性があります。適切なトルク値に関しては、完成車メーカーまたはハンドルメーカーでご確認ください。

3. インナーケーブルを取付けます。

インナーエンドがケーブル掛けにきちんとセットされていることを確認してください。

**ブレーキシステムの取扱い説明書もあわせてお読みください。**

〈握り幅調整〉

リーチアジャストボルトは幅3mm、厚み0.5mmのマイナスドライバーでまわしてください。

* 取扱い説明書は以下にてご覧いただけます。
**http://techdocs.shimano.com**
製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。

お客様相談窓口
☎ 0570-031961 Fax. 072-243-7847
株式会社シマノ
堺市堺区老松町3丁77番地 〒590-8577